編輯室内外

財政金融基本方策が決定せられた。之はさきに決定せられた經濟新體制要綱と表裏を爲すものであつて、高度國防國家建設の爲には極めて重要なものである。其の發表せられたる所を見るに、財政金融新體制は其の目標を高度國防國家體制の完成促進に置き、その爲財政金融に關して改革を行ひ、國家資金力を計畫的に動員配分するとともに資金運用の方針機構及方法を改善し綜合計畫經濟の運營下に國家經濟力を最高度に發揮せんことを方針として居る。從つて自由主義的基調と離脫して計畫經濟への方向を明示したことである。併し具體的内容、方法につき不明の點や現實性を疑はるゝ點が多いのである。當局者の注意を要する點である。

○政府は明十七年度豫算編成に關し重要國策は總て閣議に於て先議し、然る後物資、勞務などの需給を考案し、事務當局と精査折衡の上これを綜合審議して編成することに大綱を決定したと傳へらる。これでこそ高度國防國家完遂を目標として閣議の決定を見る、故に各省割據主義や豫算分捕の弊が一掃され眞に國策に副へる豫算が編成せらるゝこととなるであらう。

○暴利取締令の改正が唱へらるゝが、一方で大政翼賛運動が進展し新商道が高唱される際、地方では依然として買占、賣り惜み、抱合販賣及負擔付販賣が行はるゝ、實に嘆いても嘆き切れないことである。暴利取締令は嚴密に勵行せらるるにあらざれば法律も其力なきを如何にせんや。

○最近における町村合併および市制の增加の傾向は可成り著しく、現在市は百八十三町一千七百六十四、村九千七十六となつてをり、最近二ケ月の間に市制の施行を見た三島、西條、芦屋三市の誕生により町四村二十三が減少してゐる現狀にあるが、内務當局としては

一、市町村自治體の整備擴充は市町村の權限强化にあたり必ずしも市町村長の權限擴張の要を認めない。

一、町村合併の結果の情勢より見て大體これを促進して行くことも必要であるが、地方の特殊事情により合併の可否も一構には斷定出來ぬ故、それ〴〵個々の町村につき調査再檢討して具體方方策を講ずる。

といふ方針に基き、戰時統制下における地方自治團の圓滿なる運營に萬全を期することとなり、近くこれが全國的な調査に乘出すこととなつた。

○ニユーヨーク・タイムス紙重慶電の報ずるところによれば、過般米國政府により派遣された道路運輸專門家ダニエル・アーンスタイン、ハロルド・デーヴイス、マーコヘルマンの三氏は十二日香港より重慶に到着した。右三氏は約一箇月間支那に滯在、主として濵緬公路その他の道路輸送狀態につき研究を遂げた後ワシントンに歸還、報告を行ふ豫定で、一行中のデーヴイス氏は次の如く語つてゐる。

米國政府は濵緬公路に使用するため、武器貸與法に基き二噸半積、六輪の米國陸軍用貨物自動車二千臺を購入した。なほこゝ數箇月以内に約卌名の米人自動車專門工が支那に派遣され、濵緬公路委員會とともに運輸狀態改善事業に從事することとなるはずである。

一方重慶政權財政顧問アーサー・ヤング博士は十三日ワシントンより重慶に歸還した。因に同博士は武器貸與法に基き軍需資材の細目を取扱ふ事となつてゐたのである

○本土と九州を結ぶ關門聯絡線の議が持上つた當時、橋梁案とトンネル案の二つが論擡頭したが、飽までトンネル案を强調してつひにけふの實を結び海底トンネルの生みの親となつた京大名譽教授田邊朔郎エ博は、けふトンネルの貫通を祝福して左の詩を工事總指揮者釘宮所長に寄せて來た。

擧盃相共祝成功
實是空前大土工
辛苦五年穿海底
關門隧道正開通

（洮）

定價一部　五十錢
一ケ年分　金六圓　㊁

發行所　東京市麴町區霞關一丁目内務省内
社團法人　道路改良會
電話銀座(57)〇四二七番

發行者
編輯者　東京市世田谷區代田壹丁目七八〇　小島效

印刷所　東京市小石川區諏訪町五六　常磐印刷所

印刷者　奈良直一

日本出版文化協會入會番號
第二二〇〇四五番